

報道関係各位

2019年12月2日

12/5 から 3 日間、工学院大学ソーラーチームの世界大会参戦車両を 「エコプロ 2019」帝人グループブースに出展！

～設計・開発から製作まですべてを学生が手がけた“オンリーワン”デザインのソーラーカー～

工学院大学(学長:佐藤 光史、所在地:東京都新宿区/八王子市)の学生プロジェクト『工学院大学ソーラーチーム』が2017年の世界大会に参戦したソーラーカー「Wing」を「エコプロ 2019～持続可能な社会の実現に向けて」(期間:12/5-7、会場:東京ビッグサイト)に出展します。会期中はチームの学生が説明員を担当し、クリーンエネルギーを動力源とする車両の仕組みや制作時の苦勞、レースの過酷さなどを来場者に伝えます。

【本件のポイント】

- 「エコプロ 2019」帝人グループブースに工学院大学ソーラーチームの学生らが製作した、2017年世界大会参戦車両のソーラーカー4号機「Wing」を展示。チームの学生が説明員を務め、学生主体で製作した車両の魅力や特徴、オーストラリアのレースでの経験などを来場者に語る。
- クリーンエネルギーを動力源として走るソーラーカーのボデーやホイールなどに使用する炭素繊維、ドライバーのグローブ、レース中に使う速乾性の高い快適なチームウェアなどを帝人グループが提供。
- チームは産学連携により帝人グループをはじめとする約50のサポート企業から最先端素材・技術の支援を受けるほか、大学の研究資源(教員)やものづくりの施設を最大限に活用し、学生自らが車両を設計・製作した。



ブース展示イメージ 提供: 帝人株式会社
(展示ブース: 西1ホール 1-028)

【本件の概要】

12月5日(木)～7日(土)に東京ビッグサイトで開催される「エコプロ 2019」の帝人グループブースに『工学院大学ソーラーチーム』の学生たちが開発・設計から製作までのすべてを手掛け、作り上げた“オンリーワン”デザインのソーラーカーが展示されます。クリーンエネルギーを動力源として走るソーラーカーのボデーやホイールなどに使用する炭素繊維や、ドライバーシートのカッションに使う不織布、レーシンググローブ、レース中に使う速乾性の高い快適なチームウェアなどレースに必要な多くの素材・製品について帝人グループから提供を受けています。

今回展示する4号機「Wing」は、2017年10月にオーストラリアで開催された世界最高峰のソーラーカーレース「2017ブリヂストンワールドソーラーチャレンジ」のチャレンジャークラスで7位、翌年8月に秋田県大潟村で開催された国内大会「ワールド・グリーン・チャレンジ」で総合優勝を果たしました。ブースではチームの学生が説明し、出展車両に加え、今年10月の世界大会で5位入賞、日本チーム初の技術賞に輝いた5号機「Eagle」の紹介やレースでの経験などを語ります。

『工学院大学ソーラーチーム』は今年で設立10周年を迎えました。産学連携により帝人グループをはじめとする約50のサポート企業から最先端素材・技術の支援を受けるほか、各分野で先端研究に取り組む教員陣がアドバイザーとなって学部・学科の枠を超えた横断的な技術支援を展開しています。

エコプロ 2019 [第21回] 開催概要

- 会期 2019年12月5日(木)～7日(土) 10:00～17:00
- 会場 東京ビッグサイト 西1～4ホール
- 公式WEBサイト
<https://eco-pro.com/2019/>
- 『工学院大学ソーラーチーム』特設サイト
<https://www.kogakuin.ac.jp/solar/>

<取材に関するお問い合わせ>

学校法人 工学院大学 総合企画部広報課 / 担当: 松本・樋口・堀口
 TEL: 03-3340-1498 / e-mail: gakuen_koho@sc.kogakuin.ac.jp